

橋本けいご通信

2026年
1月18日発行

No.6



物価よりも賃金を上げる!

「実質賃金プラス」の経済をつくる

「失われた30年」 労働生産性は欧米並みに上がっているのに、日本だけ実質賃金がほとんど上っていない

労働分配率(企業の利益のうち社員の給料に分配される比率)を高くする政策を実行しなければ賃金は上がりません!

大企業から巨額献金されている党ではこの問題の解決はできません!



泉房穂参院議員とも連携!

生活者ファーストの政治を進めるため、新党中道改革連合へ合流します!
「中道」とは、国やイデオロギーに国民党が従うのではなく、個人の尊厳や人間性を尊重する考え方です。
企業や一部の政治家を最優先する政治ではなく、まさに生活者、一人ひとりの暮らしを大切にします。
そのために、消費税の減税や、社会保険料の減免、家賃補助等、国民一人ひとりに寄り添った政策を変わらず訴え、進めてまいります。
どうぞよろしくお願いします。

国民がお金を使ってこそ、経済が回る
使えるお金を増やす!

ガソリン減税や年収の壁引き上げが決定!
さらなる国民負担減へ

消費税の減税実現を

2025年10月31日に立憲民主党が提出しています!

**食料品消費税ゼロ税率
法案提出**

橋本は「食料品の消費税ゼロ%を実現する会」や、「消費税減税の会」などに参加してきました。
党内で粘り強く議論した結果、法案の提出に繋がりました。



「食料品の消費税ゼロ%を実現する会」
代表の江田憲司議員、吉田はるみ議員と

消費税減税は可能です!

政府や多くのメディアは日本の国債残高(借金)ばかり強調して報道しますが、実は日本には資産もかなり多くあります。家計に例えると、住宅ローンやカーローンがあるけれど貯金や株式や不動産もたくさん持っている状態です。企業の内部留保(利益剰余金)は年々増加し、700兆円を超えていて、日本の年間のGDPをも超えています。また、法人税負担率は、大企業になればなるほど実質的な負担が低くなっています。法人税等を見直しつつ、消費税減税を進めるべきです。

日本の保有資金(支払い能力)

個人(家計) 金融資産	2,239兆円
国全体の金融資産	9,929兆円
企業の内部留保	637.5兆円
対外純資産	533.1兆円
外貨準備	190.7兆円
経常収支	30.4兆円

出典:財務省・日銀資料



内部留保(利益剰余金)の推移



消費者も生産者も守る!
食料自給率の向上へ!

これまでの政府与党の減反政策等で、コメ不足や急激な価格高騰に陥りました。消費者を守り、生産者も守るために、農地直接支払の実施や兼業、小規模農家も応援し、食糧の安全を守り自給率を向上させます! 農業、農家への政府支出をもっと増やすべきです!



国会議員として1年
委員会での質疑・討論13回、
議員立法法案も2本提出!

男女共同参画、政治の信頼回復、AI推進法、個人情報保護法、公務員の職場改善 等について質問し、障害児福祉の所得制限撤廃、保育士や介護士などの待遇改善 等を訴えてまいりました。引き続き命や暮らしを守る政治へ努力します。



動画、議事録など
◆詳細はこちらから



橋本けいご プロフィール

- 37歳(昭和63年生まれ)
- 慶應義塾大学卒業
- 元兵庫県議会議員
- 元地方公務員
- 4児の父
(3歳、9歳、11歳、14歳)
- 明石市在住
- 2024年10月
衆議院議員初当選
- 衆議院内閣委員
決算行政監視委員

党子ども若者応援本部事務局次長・党国会対策委員・党青年局
兵庫県第9区(明石市・淡路市・洲本市・南あわじ市)総支部長など経験



実家は農家。
子どもと遊ぶのが一番のリフレッシュ。
サッカー、マラソンを続けています。
家族でスキーやキャンプに行きます。

幼少期から活発で、泥まみれで帰宅するなど、走り回ることが大好きなやんちゃ坊主！
小学校では、学年ごとのマラソン大会で6年連続1位。
サッカーにも出会い、社会人になった現在も競技を続けています。
学生時代を通して文武両道を目指し、勉強も部活も必死に取り組みました。
また、神戸マラソン、大阪マラソンなどで、フルマラソン5回、ハーフマラソン10回完走！

体力、気力に自信あり！市民目線の議員として全力で働きます！



両親は共働きで、
同居する祖父母にも
育ててもらいました

国政報告 「橋本けいごとGO!GO!トーク」(懇談会)を各地で実施！また、国政報告を明石・淡路島の街頭などで配布。



老若男女、さまざまな年代の方々から、貴重なご意見や励ましのお声がけをいただきました。胸に刻んで活動していきます。
選挙のあるなしに関わらず、橋本けいごの活動スタイルは変わりません。



今年も元旦、2日と伊弉諾神宮に参らせていただき、参拝に来られた方に新年のご挨拶を申し上げました。

地元での活動 生活者目線で現場の声を聞き、議員活動に生かしていきます



洲本市鮎原塔下の農家の方々と
実家でもよく手伝っていました



しらす漁に参加(淡路市 育波漁協) 2025年9月



南あわじ市で開催の畜産共進会にて

**私たち国民の日々の暮らしの支えである
農業や漁業などの一次産業を守り、未来へ繋いでいきます**

規模の大小に関わらず、明石・淡路島の地域の各種集まりやイベント、お祭りなどに参加。地域の方々と直接お話しし、今の課題や政治への期待などをお聞きできるこのような機会が、本当に貴重です！開催情報やご招待など、お気軽にご連絡ください。



明石、淡路島の各地のこども食堂を訪問。
地域それぞれの課題や
様々なご意見を伺っています。



明石、淡路島各地のお祭りにも参加。
(写真は明石市鳥羽の秋祭り)
各地で仲間に入れていただき感謝いたします。



明石市林崎漁港にて漁師の方々に
お話を伺いました。
豊かな漁業資源のためにも尽力します。



明石市和坂校区の左義長に参加。
お集まりの地域の方々に地域の安全や
防災についてご意見を伺いました。



南あわじ市消防団初出式に参加。
有事のみならず平時も、操法訓練や地域での
様々な活動に心から敬意を表します。



淡路瓦工業組合新年互礼会にて。
淡路島の産業、経済の発展のために
様々な可能性を皆さんと考えています。



明石市新年交歓会にて泉房穂参議院議員と。
今後もしっかりと連携し、
明石でできた政策を国で実行します！



「洲本市はたちのつどい」にて。
若者が未来に希望を持ち、信頼し助け合える
社会を創るために全力で頑張ります。



阪神淡路大震災から31年、
西明石駅前での追悼集会に参加。
震災の教訓をしっかりと次世代へ繋いでいくと誓う。



地元の野球チームの卒式にて
ご挨拶させていただきました。
子どもたちの夢や可能性を支えてまいります。

はし
橋本
けい
ご
慧悟

明石事務所 〒673-0005 明石市小久保5-16-2-103
TEL (078)962-7705 FAX (078)962-7710
MAIL keigohashimotojimusyo@gmail.com
<https://hashimoto-keigo.jp>

ホームページ



SNSでも情報を発信中！フォローや登録などお願いします！



号外
立憲民主
RIKKEN MINSHU
No.6
2026年1月18日発行
立憲民主党 立憲民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1三栄坂ビルF
Tel.03-3595-9988 Fax.03-3595-9088